

(様式第2号)

事業所名 グループホームふれあいの里たちばな

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成22年 6月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	現在入居者、職員と同じテーブルで食事を取っているが殆どの職員は、弁当持参である。同じ献立となると、食事代が掛かり又高齢者向けの食事内容だと職員自体に不満が生じたり、職員だけ何で量が多いのかの不満が利用者から聞かれた。	将来的には同じテーブルで同じ献立とする。	正社員は、同じ献立とする	12ヶ月
2	19	たちばなが、問題視しているのは、尿臭のみである、何処の家庭にも個々匂いは、存在している、その匂いが我が家に帰ってきた、とほっとする場面もある。光に関しては、少し暗い感じもあるが光を好まない利用者もおり苦慮するところだ、又電気を点けると利用者みずから勿体無いと消されてしまう	匂いを軽減し季節感を更に取り入れる	尿臭の有る利用者の居室と使用されている車椅子に消臭剤を設置。季節を感じられるようレクプログラムの改善(テーマを皆で考えたり、小物等の演出)	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。